平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名　フィデアホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8713　URL　http://www.fidea.co.jp/
代表者　(役職名) 代表執行役社長　(氏名) 里村　正治
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役　(氏名) 原田　儀一郎　TEL 022-290-8800

四半期報告書提出予定日　平成23年8月12日　特定取引勘定設置の有無　無
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,010	△8.1	1,951	△27.6	1,083	△29.1
23年3月期第1四半期	13,082	―	2,696	―	1,528	―

(注)包括利益　24年3月期第1四半期　2,212百万円　(89.4%)　23年3月期第1四半期　1,167百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	7.55	5.83
23年3月期第1四半期	10.65	7.50

(注) 当社は平成21年10月1日設立のため、前年同四半期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,283,186	57,619	2.4
23年3月期	2,213,596	56,333	2.4

(参考) 自己資本　24年3月期第1四半期　55,550百万円　23年3月期　54,196百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	5.00	5.00
24年3月期	―				
24年3月期(予想)		―	―	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,500	△8.6	2,700	△24.8	1,600	△29.8	11.15
通期	47,500	△9.8	6,200	22.6	3,800	3.4	25.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 ―社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社ISBコンサルティング

(注) 株式会社フィデア総合研究所と株式会社ISBコンサルティングは、平成23年4月1日に株式会社フィデア総合研究所を存続会社として合併しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	143,464,890 株	23年3月期	143,464,890 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	5,259 株	23年3月期	4,761 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	143,459,948 株	23年3月期1Q	143,445,922 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・ この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

「種類株式の配当の状況」

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

B種優先株式	１株当たり配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	―	―	6.32	6.32
24年3月期	―				
24年3月期（予想）		―	―	5.88	5.88

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報(その他）に関する事項…… 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
(2) 四半連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
(1) 四半期連結貸借対照表 …… 3
(2) 四半期連結損益計算書及び 四半期連結包括利益計算書…… 5
四半期連結損益計算書 …… 5
四半期連結包括利益計算書 …… 6
(3) 継続企業の前提に関する注記 …… 7
(4) 追加情報 …… 7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
４．（参考）個別業績の概況（株式会社　荘内銀行） …… 8
５．（参考）個別業績の概況（株式会社　北都銀行） ……11
６．四半期決算補足説明資料
平成24年３月期　第１四半期決算短信　説明資料

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災等の影響から依然厳しい状況にあるものの、サプライチェーンの回復等で生産活動が徐々に上向く等、供給面の制約が緩和し、全般的に持ち直しの動きが見え始めております。また、当社グループの営業エリアにおける経済状況は、地域差はあるものの、生産活動においてはすでに震災前の水準に回復した地域がある等、経済活動の正常化に向けた動きは着実に広がりを見せております。このような状況下で、当社グループは、第一次中期経営計画に基づき、効率的な経営管理体制の構築や営業ノウハウの共有等統合効果の早期抽出、グループ力強化に取り組んでおります。

当第１四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益が金利水準の低下に伴う貸出金利息等の減少や役務取引等収益の減少等により、前年同四半期比10億72百万円（8.1%）減少の120億10百万円となりました。一方、経常費用は資金調達費用や営業経費の減少等により、前年同四半期比３億27百万円（3.1%）減少の100億59百万円となりました。その結果、経常利益は前年同四半期比７億44百万円（27.6%）減少の19億51百万円、四半期純利益は前年同四半期比４億45百万円（29.1%）減少の10億83百万円となりました。

また、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、荘内銀行単体の経営成績は、経常収益が前年同四半期比１億52百万円（2.5%）減少し58億99百万円、経常利益が前年同四半期比38百万円（3.3%）減少し10億86百万円、四半期純利益が前年同四半期比18百万円（3.0%）減少し６億７百万円となりました。一方、北都銀行単体の経営成績は、経常収益が前年同四半期比７億60百万円（11.8%）減少し56億42百万円、経常利益が前年同四半期比８億３百万円（49.4%）減少し８億21百万円、四半期純利益が前年同四半期比４億68百万円（48.8%）減少し４億90百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当社グループ連結の主要勘定残高につきましては、譲渡性預金を含む総預金の当第１四半期連結会計期間末残高は個人預金、公金預金の増加により、前連結会計年度末比1,359億円（6.7%）増加の２兆1,504億円となりました。貸出金の当第１四半期連結会計期間末残高は地方公共団体向け貸出が増加した一方で、法人貸出が減少し、前連結会計年度末比29億円（0.2%）減少の１兆4,439億円となりました。有価証券の当第１四半期連結会計期間末残高は前連結会計年度末比301億円（5.1%）増加し6,164億円となりました。

また、当社グループの中核的企業である子銀行のうち、荘内銀行単体の総預金の当四半期末残高は前事業年度末比603億円（6.4%）増加し9,910億円、貸出金の当四半期末残高は前事業年度末比75億円（0.9%）増加し7,645億円、有価証券の当四半期末残高は前事業年度末比211億円（9.9%）増加し2,335億円となりました。一方、北都銀行単体の総預金の当四半期末残高は前事業年度末比759億円（6.9%）増加し１兆1,693億円、貸出金の当四半期末残高は前事業年度末比74億円（1.0%）減少し6,850億円、有価証券の当四半期末残高は前事業年度末比90億円（2.3%）増加し3,927億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の連結業績予想につきましては、平成23年５月12日に公表いたしました数値を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

株式会社フィデア総合研究所と株式会社ＩＳＢコンサルティングは、平成23年４月１日に株式会社フィデア総合研究所を存続会社として合併しております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
資産の部		
現金預け金	86,352	43,633
コールローン及び買入手形	40,831	122,000
買入金銭債権	5,072	5,283
商品有価証券	770	488
金銭の信託	969	2,019
有価証券	586,296	616,442
貸出金	1,446,861	1,443,910
外国為替	2,137	3,557
その他資産	10,103	12,051
有形固定資産	23,817	23,459
無形固定資産	1,467	1,407
繰延税金資産	15,427	14,435
支払承諾見返	14,792	13,481
貸倒引当金	△21,304	△18,984
資産の部合計	2,213,596	2,283,186
負債の部		
預金	1,950,216	2,030,272
譲渡性預金	64,326	120,209
コールマネー及び売渡手形	16,000	411
借用金	75,614	22,620
外国為替	17	0
社債	10,000	10,000
その他負債	22,211	24,808
賞与引当金	355	107
退職給付引当金	2,194	2,167
睡眠預金払戻損失引当金	369	326
偶発損失引当金	314	300
その他の引当金	62	70
繰延税金負債	24	28
再評価に係る繰延税金負債	762	762
支払承諾	14,792	13,481
負債の部合計	2,157,263	2,225,567

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成23年６月30日）
純資産の部		
資本金	15,000	15,000
資本剰余金	24,744	24,744
利益剰余金	16,764	16,974
自己株式	△0	△0
株主資本合計	56,508	56,718
その他有価証券評価差額金	△3,318	△2,175
繰延ヘッジ損益	△17	△17
土地再評価差額金	1,024	1,024
その他の包括利益累計額合計	△2,311	△1,168
少数株主持分	2,136	2,069
純資産の部合計	56,333	57,619
負債及び純資産の部合計	2,213,596	2,283,186

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
経常収益	13,082	12,010
資金運用収益	8,799	8,713
（うち貸出金利息）	7,352	6,997
（うち有価証券利息配当金）	1,408	1,677
役務取引等収益	2,559	2,185
その他業務収益	1,099	558
その他経常収益	624	553
経常費用	10,386	10,059
資金調達費用	1,069	797
（うち預金利息）	880	662
役務取引等費用	673	662
その他業務費用	147	204
営業経費	7,326	7,203
その他経常費用	1,168	1,192
経常利益	2,696	1,951
特別利益	123	0
固定資産処分益	4	0
償却債権取立益	110	－
その他の特別利益	8	－
特別損失	6	2
固定資産処分損	4	2
減損損失	2	0
税金等調整前四半期純利益	2,813	1,948
法人税、住民税及び事業税	176	64
法人税等調整額	1,198	816
法人税等合計	1,374	881
少数株主損益調整前四半期純利益	1,438	1,067
少数株主損失（△）	△89	△16
四半期純利益	1,528	1,083

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成22年４月１日 至 平成22年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,438	1,067
その他の包括利益	△271	1,145
その他有価証券評価差額金	△269	1,145
繰延ヘッジ損益	△2	0
四半期包括利益	1,167	2,212
親会社株主に係る四半期包括利益	1,257	2,227
少数株主に係る四半期包括利益	△89	△15

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）追加情報

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正から、「会社上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号平成21年12月４日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第１四半期連結累計期間の「償却債権取立益」は、「その他経常収益」に計上しておりますが、前第１四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．（参考）個別業績の概況（株式会社　荘内銀行）

平成23年８月５日

会　　社　　名　株式会社　荘内銀行
代　　表　　者　（役職名）取締役頭取　　（氏名）國井　英夫　URL　http://www.shonai.co.jp/
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画部長　（氏名）上野　雅史　TEL　023-626-9001

（百万円未満、小数点第１位未満は切捨て）

○　平成24年３月期第１四半期の個別業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

(1) 個別経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	5,899	△2.5	1,086	△3.3	607	△3.0
23年３月期第１四半期	6,052	5.6	1,124	24.5	625	△12.2

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	1,063,187	36,353	3.4
23年３月期	1,061,535	35,085	3.3

（参考）自己資本　　24年３月期第１四半期　36,353百万円　　23年３月期　35,085百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○ 四半期個別財務諸表（株式会社 荘内銀行）

(1) 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度末に係る要約貸借対照表（平成23年３月31日）	当第１四半期会計期間末（平成23年６月30日）
資産の部		
現金預け金	46,281	24,287
コールローン	20,831	15,000
買入金銭債権	1,021	945
商品有価証券	97	102
金銭の信託	969	1,014
有価証券	212,449	233,565
貸出金	756,958	764,523
外国為替	1,114	2,586
その他資産	3,818	4,316
有形固定資産	12,233	12,074
無形固定資産	561	517
繰延税金資産	6,520	6,095
支払承諾見返	5,148	5,010
貸倒引当金	△6,471	△6,851
資産の部合計	1,061,535	1,063,187
負債の部		
預金	897,398	940,448
譲渡性預金	33,354	50,626
コールマネー	16,000	411
借用金	54,100	8,600
外国為替	4	―
社債	10,000	10,000
その他負債	8,674	9,929
退職給付引当金	812	860
睡眠預金払戻損失引当金	104	104
偶発損失引当金	89	78
再評価に係る繰延税金負債	762	762
支払承諾	5,148	5,010
負債の部合計	1,026,450	1,026,833
純資産の部		
資本金	7,000	7,000
資本剰余金	18,808	18,808
利益剰余金	12,576	12,576
株主資本合計	38,384	38,385
その他有価証券評価差額金	△4,306	△3,038
繰延ヘッジ損益	△17	△17
土地再評価差額金	1,024	1,024
評価・換算差額等合計	△3,299	△2,031
純資産の部合計	35,085	36,353
負債及び純資産の部合計	1,061,535	1,063,187

(2) 四半期損益計算書

【第１四半期累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
経常収益	6,052	5,899
資金運用収益	4,319	4,666
（うち貸出金利息）	3,754	3,654
（うち有価証券利息配当金）	551	1,002
役務取引等収益	1,300	1,023
その他業務収益	132	78
その他経常収益	300	130
経常費用	4,927	4,812
資金調達費用	562	454
（うち預金利息）	463	334
役務取引等費用	481	472
その他業務費用	21	3
営業経費	3,413	3,282
その他経常費用	488	599
経常利益	1,124	1,086
特別利益	2	0
固定資産処分益	―	0
償却債権取立益	2	―
その他の特別利益	0	―
税引前四半期純利益	1,127	1,086
法人税、住民税及び事業税	20	32
法人税等調整額	480	447
法人税等合計	501	479
四半期純利益	625	607

５．（参考）個別業績の概況（株式会社　北都銀行）

平成23年８月５日

会　　社　　名　株式会社　北都銀行
代　　表　　者　（役職名）取締役頭取　　（氏名）斉藤　永吉　URL　http://www.hokutobank.co.jp/
問合せ先責任者　（役職名）経営企画部長　（氏名）伊藤　新　　TEL　018-833-4211

（百万円未満、小数点第１位未満は切捨て）

○　平成24年３月期第１四半期の個別業績（平成23年４月１日～平成23年６月30日）

(1) 個別経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年３月期第１四半期	5,642	△11.8	821	△49.4	490	△48.8
23年３月期第１四半期	6,402	3.7	1,624	89.6	958	68.3

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年３月期第１四半期	1,236,269	35,837	2.8
23年３月期	1,167,725	35,894	3.0

（参考）自己資本　　24年３月期第１四半期　35,837百万円　　23年３月期　35,894百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

○　四半期個別財務諸表（株式会社　北都銀行）

(1) 四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成23年３月31日）	当第１四半期会計期間末 （平成23年６月30日）
資産の部		
現金預け金	39,920	19,187
コールローン	20,000	107,000
買入金銭債権	1,571	1,882
商品有価証券	672	386
金銭の信託	―	1,005
有価証券	383,769	392,795
貸出金	692,432	685,020
外国為替	1,023	971
その他資産	5,463	6,921
有形固定資産	14,496	14,324
無形固定資産	250	242
繰延税金資産	7,824	7,544
支払承諾見返	9,671	8,496
貸倒引当金	△8,060	△8,112
投資損失引当金	△1,310	△1,395
資産の部合計	1,167,725	1,236,269
負債の部		
預金	1,060,100	1,097,445
譲渡性預金	33,272	71,883
借用金	21,500	14,020
外国為替	13	0
その他負債	4,781	6,354
賞与引当金	283	72
退職給付引当金	5	5
睡眠預金払戻損失引当金	265	221
偶発損失引当金	225	222
再評価に係る繰延税金負債	1,711	1,711
支払承諾	9,671	8,496
負債の部合計	1,131,830	1,200,432
純資産の部		
資本金	11,000	11,000
資本剰余金	18,499	18,499
利益剰余金	1,660	1,893
株主資本合計	31,160	31,393
その他有価証券評価差額金	2,644	2,355
土地再評価差額金	2,089	2,089
評価・換算差額等合計	4,734	4,444
純資産の部合計	35,894	35,837
負債及び純資産の部合計	1,167,725	1,236,269

(2) 四半期損益計算書

【第１四半期累計期間】

（単位：百万円）

	前第１四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）
経常収益	6,402	5,642
資金運用収益	4,536	4,169
（うち貸出金利息）	3,414	3,279
（うち有価証券利息配当金）	1,095	860
役務取引等収益	1,002	924
その他業務収益	820	298
その他経常収益	42	250
経常費用	4,778	4,821
資金調達費用	511	342
（うち預金利息）	416	328
役務取引等費用	268	267
その他業務費用	44	91
営業経費	3,620	3,701
その他経常費用	333	417
経常利益	1,624	821
特別利益	69	―
固定資産処分益	5	―
償却債権取立益	64	―
特別損失	10	3
固定資産処分損	6	2
減損損失	3	0
税引前四半期純利益	1,684	818
法人税、住民税及び事業税	6	7
法人税等調整額	718	321
法人税等合計	725	328
四半期純利益	958	490

６．四半期決算補足説明資料

平成 24 年３月期　第１四半期決算短信　説明資料

１．損益の状況

（１）フィデアホールディングス【連結】

平成24年３月期第１四半期の連結経常収益は前年同期比10億72百万円減少の120億10百万円（前年同期比8.1%減少）となりました。
また、役務取引等利益やその他業務利益の減少等により、連結経常利益は前年同期比７億44百万円減少の19億51百万円、連結四半期純利益は前年同期比４億45百万円減少の10億83百万円となりました。

（単位：百万円）

		平成24年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (A)	平成23年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (B)	前年同四半期 対比 (A)－(B)	（参考） 平成24年３月期 第２四半期累計 期間予想値
連結経常収益	1	12,010	13,082	△ 1,072	23,500
連結粗利益	2	9,793	10,567	△ 774	
資金利益	3	7,915	7,729	185	
役務取引等利益	4	1,523	1,885	△ 362	
その他業務利益	5	354	952	△ 598	
営業経費	6	7,203	7,326	△ 123	
その他経常損（△）益	7	△ 638	△ 544	△ 93	
①うち一般貸倒引当金繰入額	8	△ 7	46	△ 54	
②うち不良債権処理額	9	875	734	141	
③うち償却債権取立益	10	95	―	95	
うち株式等関係損（△）益	11	△ 173	11	△ 185	
連結経常利益	12	1,951	2,696	△ 744	2,700
特別損（△）益	13	△ 2	117	△ 120	
③うち償却債権取立益	14	―	110	△ 110	
税金等調整前四半期純利益	15	1,948	2,813	△ 864	
法人税、住民税及び事業税	16	64	176	△ 111	
法人税等調整額	17	816	1,198	△ 381	
法人税等合計	18	881	1,374	△ 492	
少数株主損益調整前四半期純利益	19	1,067	1,438	△ 371	
少数株主損（△）益	20	△ 16	△ 89	73	
連結四半期純利益	21	1,083	1,528	△ 445	1,600

与信関係費用（①＋②－③）	22	772	670	102

（注）１．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
２．企業会計基準第 24 号「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び会計制度委員会報告第 14 号「金融商品会計に関する実務指針」の適用により、平成 24 年３月期第１四半期の「償却債権取立益」は、「その他経常損益」に計上しております。
３．平成 24 年３月期第１四半期より与信関係費用を記載し、前年同期についても同様に記載しております。

（２）２行合算【単体】

（単位：百万円）

		平成24年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (A)	平成23年３月期 第１四半期 （３ヵ月累計） (B)	前年同四半期 対比 (A)－(B)
経常収益	1	11,542	12,454	△ 912
業務粗利益	2	9,529	10,222	△ 693
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(9,247)	(10,006)	(△ 758)
資金利益	4	8,039	7,782	257
役務取引等利益	5	1,208	1,553	△ 345
その他業務利益	6	281	887	△ 605
（うち国債等債券損（△）益）	7	(281)	(216)	(65)
経費（除く臨時処理分）	8	6,836	6,974	△ 138
人件費	9	3,225	3,325	△ 99
物件費	10	3,288	3,303	△ 15
税金	11	322	345	△ 23
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	2,693	3,248	△ 554
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	2,411	3,031	△ 620
①一般貸倒引当金繰入額	14	63	△ 146	209
業務純益	15	2,630	3,394	△ 763
臨時損（△）益	16	△ 722	△ 645	△ 77
②不良債権処理額（△は益）	17	620	473	147
貸出金償却	18	0	0	0
個別貸倒引当金繰入額	19	592	411	180
バルクセール売却損	20	△ 0	△ 0	△ 0
その他の不良債権処理額	21	28	62	△ 33
③償却債権取立益	22	63	―	63
株式等関係損（△）益	23	△ 24	9	△ 33
その他臨時損（△）益	24	△ 141	△ 181	39
経常利益	25	1,907	2,749	△ 841
特別損（△）益	26	△ 2	62	△ 65
③うち償却債権取立益	27	―	66	△ 66
税引前四半期純利益	28	1,904	2,811	△ 906
法人税、住民税及び事業税	29	39	27	11
法人税等調整額	30	768	1,198	△ 430
法人税等合計	31	807	1,226	△ 418
四半期純利益	32	1,097	1,584	△ 487

与信関係費用（①＋②－③）	33	620	260	359

（注）１．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
２．企業会計基準第 24 号「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び会計制度委員会報告第 14 号「金融商品会計に関する実務指針」の適用により、平成 24 年３月期第１四半期の「償却債権取立益」は、「臨時損益」に計上しております。
３．平成 24 年３月期第１四半期より与信関係費用を記載し、前年同期についても同様に記載しております。

（３）子銀行【単体】

○ 荘内銀行

平成24年３月期第１四半期の経常収益は前年同期比１億52百万円減少の58億99百万円（前年同期比2.5%減少）となりました。
また、役務取引等利益等が減少したものの、資金利益の増加や経費の減少等により、経常利益、四半期純利益はともに前年同期比ほぼ横ばいの10億86百万円、６億７百万円となりました。

（単位：百万円）

		平成24年３月期第１四半期（３ヵ月累計）(A)	平成23年３月期第１四半期（３ヵ月累計）(B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考）平成24年３月期第２四半期累計期間予想値
経常収益	1	5,899	6,052	△ 152	11,000
業務粗利益	2	4,838	4,687	151	
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(4,815)	(4,626)	(188)	
資金利益	4	4,212	3,757	455	
役務取引等利益	5	550	819	△ 268	
その他業務利益	6	75	110	△ 35	
（うち国債等債券損（△）益）	7	(23)	(60)	(△ 37)	
経費（除く臨時処理分）	8	3,224	3,354	△ 130	
人件費	9	1,635	1,660	△ 24	
物件費	10	1,444	1,540	△ 96	
税金	11	144	153	△ 8	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	1,614	1,332	281	
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	1,591	1,272	318	
①一般貸倒引当金繰入額	14	175	△ 17	192	
業務純益	15	1,439	1,349	89	
臨時損（△）益	16	△ 352	△ 225	△ 127	
②不良債権処理額（△は益）	17	202	157	45	
貸出金償却	18	0	0	0	
個別貸倒引当金繰入額	19	205	138	66	
バルクセール売却損	20	―	―	―	
その他の不良債権処理額	21	△ 2	18	△ 21	
③償却債権取立益	22	0	―	0	
株式等関係損（△）益	23	△ 163	12	△ 176	
その他臨時損（△）益	24	13	△ 80	94	
経常利益	25	1,086	1,124	△ 38	1,500
特別損（△）益	26	0	2	△ 2	
③うち償却債権取立益	27	―	2	△ 2	
税引前四半期純利益	28	1,086	1,127	△ 40	
法人税、住民税及び事業税	29	32	20	11	
法人税等調整額	30	447	480	△ 33	
法人税等合計	31	479	501	△ 21	
四半期純利益	32	607	625	△ 18	800

与信関係費用（①＋②－③）	33	377	138	239

（注）１．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
２．企業会計基準第 24 号「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び会計制度委員会報告第 14 号「金融商品会計に関する実務指針」の適用により、平成 24 年３月期第１四半期の「償却債権取立益」は、「臨時損益」に計上しております。
３．平成 24 年３月期第１四半期より与信関係費用を記載し、前年同期についても同様に記載しております。

○ 北都銀行

平成24年３月期第１四半期の経常収益は、前年同期比７億60百万円減少の56億42百万円（前年同期比11.8%減少）となりました。
また、資金利益やその他業務利益の減少等により、経常利益は前年同期比８億３百万円減少の８億21百万円、四半期純利益は前年同期比４億68百万円減少の４億90百万円となりました。

（単位：百万円）

		平成24年３月期 第１四半期（３ヵ月累計）(A)	平成23年３月期 第１四半期（３ヵ月累計）(B)	前年同四半期対比 (A)－(B)	（参考）平成24年３月期第２四半期累計期間予想値
経常収益	1	5,642	6,402	△ 760	11,500
業務粗利益	2	4,691	5,535	△ 844	
（除く国債等債券損益）＝コア業務粗利益	3	(4,432)	(5,379)	(△ 947)	
資金利益	4	3,827	4,024	△ 197	
役務取引等利益	5	657	734	△ 76	
その他業務利益	6	206	776	△ 570	
（うち国債等債券損（△）益）	7	(258)	(155)	(102)	
経費（除く臨時処理分）	8	3,612	3,620	△ 8	
人件費	9	1,589	1,664	△ 74	
物件費	10	1,843	1,762	80	
税金	11	178	192	△ 14	
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	12	1,079	1,915	△ 836	
除く国債等債券損益＝コア業務純益	13	820	1,759	△ 939	
①一般貸倒引当金繰入額	14	△ 112	△ 129	17	
業務純益	15	1,191	2,044	△ 853	
臨時損（△）益	16	△ 369	△ 419	49	
②不良債権処理額（△は益）	17	417	315	102	
貸出金償却	18	—	—	—	
個別貸倒引当金繰入額	19	386	272	114	
バルクセール売却損	20	△ 0	△ 0	△ 0	
その他の不良債権処理額	21	31	43	△ 12	
③償却債権取立益	22	63	—	63	
株式等関係損（△）益	23	139	△ 3	143	
その他臨時損（△）益	24	△ 154	△ 100	△ 54	
経常利益	25	821	1,624	△ 803	1,700
特別損（△）益	26	△ 3	59	△ 62	
③うち償却債権取立益	27	—	64	△ 64	
税引前四半期純利益	28	818	1,684	△ 865	
法人税、住民税及び事業税	29	7	6	0	
法人税等調整額	30	321	718	△ 397	
法人税等合計	31	328	725	△ 397	
四半期純利益	32	490	958	△ 468	1,000

与信関係費用（①＋②－③）	33	242	122	120

（注）１．記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
２．企業会計基準第 24 号「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び会計制度委員会報告第 14 号「金融商品会計に関する実務指針」の適用により、平成 24 年３月期第１四半期の「償却債権取立益」は、「臨時損益」に計上しております。
３．平成 24 年３月期第１四半期より与信関係費用を記載し、前年同期についても同様に記載しております。

２．金融再生法開示債権の状況【単体】

◆ 荘内銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成23年３月末比0.46ポイント増加の2.97%となりました。平成22年６月末比では0.67ポイント増加となりました。
同行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率は2.61%となります。
◆ 北都銀行の金融再生法開示債権比率（単体）は平成23年３月末比0.11ポイント減少の2.57%となりました。平成22年６月末比では0.69ポイント減少となりました。

（１）２行合算

（単位：百万円）

	平成23年６月末	平成22年６月末	平成23年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,479	13,619	10,496
危険債権	19,293	16,724	19,599
要管理債権	11,413	8,881	8,229
合計 (A)	41,186	39,224	38,325
正常債権	1,436,798	1,381,318	1,438,295
総与信 (B)	1,477,984	1,420,542	1,476,620
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.78%	2.76%	2.59%

（注） １．上記計数は、(2)に記載の各子銀行の計数を単純合算しております。
２．荘内銀行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の金融再生法開示債権比率（２行合算）は2.59%となります。

（２）子銀行

○ 荘内銀行

（単位：百万円）

	平成23年６月末	平成22年６月末	平成23年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,277	8,526	6,289
危険債権	7,237	5,490	6,637
要管理債権	9,775	3,085	6,531
合計 (A)	23,289	17,102	19,458
正常債権	758,848	725,889	753,447
総与信 (B)	782,137	742,992	772,905
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.97%	2.30%	2.51%

（注） １．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、荘内銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分について直接償却（部分直接償却）は実施しておりません。

○ 北都銀行

（単位：百万円）

	平成23年６月末	平成22年６月末	平成23年３月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,202	5,092	4,206
危険債権	12,056	11,233	12,961
要管理債権	1,638	5,795	1,697
合計 (A)	17,896	22,121	18,866
正常債権	677,950	655,428	684,848
総与信 (B)	695,846	677,550	703,714
総与信に占める割合 (A)÷(B)	2.57%	3.26%	2.68%

（注） １．上記計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。
２．また、同計数は各四半期末（事業年度末）を基準日として、北都銀行の定める自己査定基準に基づき自己査定を行い算出しております。
なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額（部分直接償却）しております。

３．時価のある有価証券の評価差額【連結】【単体】

（単位：百万円）

		平成23年６月末				平成23年３月末			
		時価	評価差額			時価	評価差額		
				うち益	うち損			うち益	うち損
フィデアＨＤ【連結】	その他有価証券	612,855	△ 1,399	6,949	8,348	582,415	△ 2,721	5,969	8,691
	株式	17,328	△ 1,262	868	2,130	16,597	△ 424	1,043	1,468
	債券	519,094	4,507	4,965	457	493,440	2,211	3,732	1,521
	その他	76,432	△ 4,644	1,115	5,760	72,377	△ 4,508	1,193	5,701
２行合算【単体】	その他有価証券	612,704	609	9,802	9,192	582,268	△ 306	9,435	9,741
	株式	17,177	△ 215	1,532	1,748	16,450	789	2,108	1,318
	債券	519,094	6,279	6,731	452	493,440	4,144	5,660	1,516
	その他	76,432	△ 5,453	1,538	6,991	72,377	△ 5,240	1,667	6,907
荘内銀行【単体】	その他有価証券	230,744	△ 2,886	3,669	6,555	209,334	△ 4,133	2,842	6,975
	株式	9,232	△ 465	522	987	8,274	△ 202	621	823
	債券	188,259	2,339	2,657	318	166,780	858	1,795	936
	その他	33,252	△ 4,760	489	5,249	34,278	△ 4,789	425	5,215
北都銀行【単体】	その他有価証券	381,960	3,496	6,132	2,636	372,933	3,826	6,592	2,765
	株式	7,944	249	1,009	760	8,175	992	1,486	494
	債券	330,835	3,940	4,074	134	326,660	3,285	3,864	579
	その他	43,180	△ 693	1,049	1,742	38,098	△ 451	1,241	1,692

（注）１．有価証券について記載しております。
２．「評価差額」及び「評価損益」は、取得原価（償却原価適用後、減損処理後。）と時価との差額を計上しております。
３．株式については、決算日前１ヵ月の市場価格の平均に基づいて算定された価額を、また、それ以外については、決算日における市場価格等に基づく価額を時価としております。
４．変動利付国債については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価としてみなせない状況であると判断し、経営者の合理的な見積りに基づく合理的に算定された価額を時価としております。
　変動利付国債の合理的に算定された価額は、国債の利回り等から見積もった将来キャッシュ・フローを、同利回りに基づく割引率を用いて割り引いた価額であり、国債の利回り及び同利回りのボラティリティが主な価格決定変数であります。
５．なお、満期保有目的の債券及び時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

４．預金、貸出金等の状況【単体】

（１）預金等（含む譲渡性預金）

◆ 荘内銀行の平成23年６月末における預金等の残高は平成23年３月末比603億21百万円増加の9,910億75百万円となりました。平成22年６月末比では608億60百万円増加しております。
◆ 北都銀行の平成23年６月末における預金等の残高は平成23年３月末比759億55百万円増加の１兆1,693億28百万円となりました。平成22年６月末比では338億77百万円増加しております。

（単位：百万円）

		平成23年６月末	平成22年６月末	平成23年３月末
２行合算	預金等（含む譲渡性預金）	2,160,403	2,065,665	2,024,126
	うち個人預金	1,536,573	1,474,809	1,491,946
荘内銀行	預金等（含む譲渡性預金）	991,075	930,214	930,753
	うち個人預金	702,090	656,579	675,156
北都銀行	預金等（含む譲渡性預金）	1,169,328	1,135,450	1,093,373
	うち個人預金	834,482	818,230	816,790

（２）貸出金

◆ 荘内銀行の平成23年６月末における貸出金の残高は平成23年３月末比75億64百万円増加の7,645億23百万円となりました。平成22年６月末比では403億56百万円増加しております。
◆ 北都銀行の平成23年６月末における貸出金の残高は平成23年３月末比74億11百万円減少の6,850億20百万円となりました。平成22年６月末比では198億８百万円増加しております。

（単位：百万円）

		平成23年６月末	平成22年６月末	平成23年３月末
２行合算	貸出金	1,449,543	1,389,378	1,449,390
	うち消費者ローン残高	498,457	490,907	500,171
	うち住宅ローン残高	447,167	437,695	448,013
荘内銀行	貸出金	764,523	724,167	756,958
	うち消費者ローン残高	311,572	306,083	312,593
	うち住宅ローン残高	291,718	285,168	292,300
北都銀行	貸出金	685,020	665,211	692,432
	うち消費者ローン残高	186,885	184,824	187,578
	うち住宅ローン残高	155,448	152,527	155,712

５．投資信託及び公共債の預かり残高、生命保険の販売累計額【単体】

◆ 荘内銀行の平成23年６月末における投資信託の預かり残高は平成23年３月末比32億49百万円減少の865億２百万円（平成22年６月末比184億32百万円減少）となる一方、生命保険の販売累計額は平成23年３月末比42億80百万円増加の1,414億45百万円（平成22年６月末比215億６百万円増加）となりました。

◆ 北都銀行の平成23年６月末における投資信託の預かり残高は平成23年３月末比17百万円減少の459億60百万円（平成22年６月末比25億70百万円減少）となる一方、生命保険の販売累計額は平成23年３月末比46億51万円増加の1,069億10百万円（平成22年６月末比236億円増加）となりました。

（単位：百万円）

		平成23年６月末	平成22年６月末	平成23年３月末
２行合算	投資信託	132,463	153,466	135,730
	公共債（国債等）	49,439	54,613	50,704
	生命保険	248,356	203,249	239,424
	うち個人年金保険	184,612	168,345	180,738
	うち一時払い終身保険	63,744	34,903	58,685
荘内銀行	投資信託	86,502	104,934	89,752
	公共債（国債等）	14,917	15,032	14,911
	生命保険	141,445	119,938	137,164
	うち個人年金保険	105,755	98,034	103,841
	うち一時払い終身保険	35,689	21,903	33,323
北都銀行	投資信託	45,960	48,531	45,977
	公共債（国債等）	34,522	39,581	35,793
	生命保険	106,910	83,310	102,259
	うち個人年金保険	78,856	70,310	76,897
	うち一時払い終身保険	28,054	12,999	25,361

（注）生命保険は、販売累計額を記載しております。

平成 23 年８月５日

各　　位

フィデアホールディングス株式会社
株 式 会 社　荘 内 銀 行
株 式 会 社　北 都 銀 行

平成 24 年 3 月期（平成 23 年度）第 1 四半期決算概要について

フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長：里村 正治、以下「フィデアＨＤ」）は、平成 24 年３月期（平成 23 年度）第１四半期連結業績等の概要と、株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫、以下「荘内銀行」）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：斉藤 永吉、以下「北都銀行」）の単体業績につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. フィデアＨＤ

(1) 平成 24 年３月期第１四半期（平成 23 年４月１日～平成 23 年６月 30 日）連結業績

資金調達費用や経費が前年同期比減少した一方で、金利環境の変化に伴う金融派生商品収益の減少や役務取引等収益の減少等により、経常利益、四半期純利益とも前年同期比減益。

譲渡性預金を含む預金等の期末残高は個人預金、法人預金、公金預金がいずれも増加し、前年同期末比 932 億円（4.5%）増加の２兆 1,504 億円。貸出金の期末残高は個人向け貸出、事業性貸出、地方公共団体向け貸出がいずれも増加し、前年同期末比 466 億円（3.3%）増加の１兆 4,439 億円となった。

			番号	フィデアHD	前年同期	前年同期比	同増減率
【連結】	損益	経常収益	(1)	12,010 百万円	13,082 百万円	△ 1,072 百万円	△ 8.1 %
		連結粗利益	(2)	9,793 百万円	10,567 百万円	△ 774 百万円	△ 7.3 %
		経常利益	(3)	1,951 百万円	2,696 百万円	△ 744 百万円	△ 27.6 %
		四半期純利益	(4)	1,083 百万円	1,528 百万円	△ 445 百万円	△ 29.1 %
	主要勘定残高（末残）	総資産	(5)	22,831 億円	22,062 億円	769 億円	3.4 %
		預金等(譲渡性預金を含む)	(6)	21,504 億円	20,571 億円	932 億円	4.5 %
		貸出金	(7)	14,439 億円	13,972 億円	466 億円	3.3 %
		有価証券	(8)	6,164 億円	6,185 億円	△ 21 億円	△ 0.3 %
【合算】	不良債権	金融再生法開示債権額	(9)	41,186 百万円	39,224 百万円	1,962 百万円	5.0 %
		総与信に占める割合	(10)	2.78 %	2.76 %	0.02 %	

(2) 平成 24 年 3 月期連結業績予想

統合効果等による経費削減の進捗状況、及び有価証券関連損益やグループ連結の貸倒償却引当費用の見通しを精査した上で、当初業績予想を上方修正いたします。

		番号	第2四半期累計期間	前年同期比	同増減率	通期	前期比	同増減率
フィデアHD(連結)	経常収益	(11)	23,500 百万円	△ 2,217 百万円	△ 8.6 %	47,500 百万円	△ 5,217 百万円	△ 9.8 %
	経常利益	(12)	2,700 百万円	△ 890 百万円	△ 24.8 %	6,200 百万円	1,146 百万円	22.6 %
	当期(中間)純利益	(13)	1,600 百万円	△ 682 百万円	△ 29.8 %	3,800 百万円	125 百万円	3.4 %

（次ページへ）

【本件に関するお問い合わせ先（報道関係）】
フィデアホールディングス　ＩＲグループ
大石　TEL：018-833-4211
佐藤　TEL：023-626-9006

2. 荘内銀行

(1) 平成 24 年３月期第１四半期（平成 23 年４月１日～平成 23 年６月 30 日）単体業績

有価証券売却益や手数料収益の減少で減収となったものの、資金利益の増加や経費の減少等によりコア業務純益が前年同期比 25.0%増加、経常利益、四半期純利益はともに前年同期比ほぼ横ばい。

譲渡性預金を含む預金等残高は個人預金を中心に増加し、前年同期比 608 億円（6.5%）増加の 9,910 億円。中期経営計画目標１兆円に向けて順調に推移。貸出金残高は、個人、法人、公共部門向けがそれぞれ増加し、前年同期比 403 億円（5.5%）増加の 7,645 億円となった。

金融再生法開示債権額は震災の影響を保守的に織り込んだことで前年同期比増加し、総与信に占める割合は 2.97%となった。

			番号	荘内銀行	前年同期	前年同期比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(14)	5,899 百万円	6,052 百万円	△ 152 百万円	△ 2.5 %
		業務純益	(15)	1,439 百万円	1,349 百万円	89 百万円	6.6 %
		コア業務純益	(16)	1,591 百万円	1,272 百万円	318 百万円	25.0 %
		経常利益	(17)	1,086 百万円	1,124 百万円	△ 38 百万円	△ 3.3 %
		四半期純利益	(18)	607 百万円	625 百万円	△ 18 百万円	△ 3.0 %
	主要勘定残高（末残）	預金等(含む譲渡性預金)	(19)	9,910 億円	9,302 億円	608 億円	6.5 %
		貸出金	(20)	7,645 億円	7,241 億円	403 億円	5.5 %
		有価証券	(21)	2,335 億円	2,407 億円	△ 71 億円	△ 2.9 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(22)	23,289 百万円	17,102 百万円	6,187 百万円	36.1 %
		総与信に占める割合	(23)	2.97 %	2.30 %	0.67 %	

(2) 平成 24 年 3 月期単体業績予想

		番号	第2四半期累計期間	前年同期比	同増減率	通期	前期比	同増減率
荘内銀行(単体)	経常収益	(24)	11,000 百万円	△ 1,808 百万円	△ 14.1 %	22,000 百万円	△ 3,264 百万円	△ 12.9 %
	経常利益	(25)	1,500 百万円	△ 397 百万円	△ 20.9 %	2,900 百万円	378 百万円	15.0 %
	当期(中間)純利益	(26)	800 百万円	△ 279 百万円	△ 25.8 %	1,600 百万円	194 百万円	13.8 %

（当初業績予想を上方修正しております。）

（次ページへ）

3. 北都銀行

(1) 平成 24 年３月期第１四半期（平成 23 年４月１日～平成 23 年６月 30 日）単体業績

資金調達費用が前年同期比減少した一方で、金利環境の変化に伴う金融派生商品収益や有価証券利息配当金の減少等により、経常利益、四半期純利益とも前年同期比減益。

譲渡性預金を含む預金等残高は、個人預金、法人預金等が増加し、前年同期比 338 億円（2.9%）増加の１兆 1,693 億円。貸出金残高は保証協会付復旧支援資金を中心に法人向けが増加したほか、地方公共団体等向け貸出が増加し、前年同期比 198 億円（2.9%）増加の 6,850 億円となった。

金融再生法開示債権は、北都ソリューションズのノウハウを活かした企業再生への取組みが奏功し、前年同期比 42 億円（19.0%）減少の 178 億円、総与信に占める割合は 2.57%となった。

			番号	北都銀行	前年同期	前年同期比	同増減率
【単体】	損益	経常収益	(27)	5,642 百万円	6,402 百万円	△ 760 百万円	△ 11.8 %
		業務純益	(28)	1,191 百万円	2,044 百万円	△ 853 百万円	△ 41.7 %
		コア業務純益	(29)	820 百万円	1,759 百万円	△ 939 百万円	△ 53.3 %
		経常利益	(30)	821 百万円	1,624 百万円	△ 803 百万円	△ 49.4 %
		四半期純利益	(31)	490 百万円	958 百万円	△ 468 百万円	△ 48.8 %
	主要勘定残高（末残）	預金等(含む譲渡性預金)	(32)	11,693 億円	11,354 億円	338 億円	2.9 %
		貸出金	(33)	6,850 億円	6,652 億円	198 億円	2.9 %
		有価証券	(34)	3,927 億円	3,975 億円	△ 47 億円	△ 1.1 %
	不良債権	金融再生法開示債権額	(35)	17,896 百万円	22,121 百万円	△ 4,225 百万円	△ 19.0 %
		総与信に占める割合	(36)	2.57 %	3.26 %	△ 0.69 %	

(2) 平成 24 年 3 月期単体業績予想

		番号	第2四半期累計期間	前年同期比	同増減率	通期	前期比	同増減率
北都銀行(単体)	経常収益	(37)	11,500 百万円	△ 124 百万円	△ 1.0 %	23,000 百万円	△ 964 百万円	△ 4.0 %
	経常利益	(38)	1,700 百万円	134 百万円	8.5 %	3,100 百万円	1,099 百万円	54.9 %
	当期(中間)純利益	(39)	1,000 百万円	△ 6 百万円	△ 0.6 %	1,900 百万円	487 百万円	34.5 %

（当初業績予想を上方修正しております。）

以　上